

---

# 奇跡の恋

呉羽

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

奇跡の恋

### 【Nコード】

N0344D

### 【作者名】

呉羽

### 【あらすじ】

私、梨奈。ユウタさんとゆうえんちに、行った

私は、梨奈、元気で明るい女の子

でも、大きい秘密があるそれは、好きな人がいる

この気持ちは、初めてドキドキするこの気持ち

どうにもできない、どうして、あの人「ユウタさん」

思いきって、こ・く・は・くです。

ユウタさんいますか？「はい、呼びましたか？」

「ユウタさんあのちよつといいですか？」

「いいですよ」。「あの・・・」。「はい？」。「好きです」

「ぼくも・・・好きでした」。「ぼくと、付き合ってください。」

「はい」と、言って付き合うことにありました。

今日、ユウタさんとデートの日です。たのしみです、だって、ゆうえんちに、行くから、ものすごくたのしみです。オシャレして、行くの。9時に家を、出なきゃね、今、8時30分かー

あと・・・30分・・・30分後家を、出た。そしたらユウタさんは、むかえに来てくれた。

うれしいです。感激です・・・こんなにうれしいの・・・。

初めです。レッゴー・・・。

ゆうえんちに、到着です。おばけ屋敷に、行こうよ・・・ね。うん、行く

おばけ屋敷に、入った、おばけに、驚いて、「きゃあー」と、さけんで ユウタさんに、抱きしめてしまいました。ユウタさんは、顔が赤くなてった。・・・そのあと5時だから、家に、帰ろうとした。そしたら、ユウタさんが、手をにぎって、「ありがとう」て、言った。

家までおくてつくれた。うれしくて、泣きそうになった、「今日、ありがとうね」



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0344d/>

---

奇跡の恋

2010年12月3日14時31分発行